

教科	社会（歴史）	学年	第2学年
----	--------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
中世の日本  諸産業の発達 民衆の成長 室町文化	4	○ 農業など諸産業の発達，都市や農村における自治的な仕組みの成立，応仁の乱後の社会的な変動などを基に，民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。	○ 農業など諸産業の発達，都市や農村における自治的な仕組みの成立，応仁の乱後の社会的な変動などを基に，民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	○ 中世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。	中世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
近世の日本	18	○ ヨーロッパ人来航の背景とその影響，織田・豊臣による統一事業，桃山文化の展開などを基に，近世社会の基礎がつけられたことを理解させる。 ○ 江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策などを基に，幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。 ○ 産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりなどを基に，安定した社会の基礎が形成されたことを理解させる。 ○ 社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。	○ ヨーロッパ人来航の背景とその影響，織田・豊臣による統一事業，桃山文化の展開などを基に，近世社会の基礎がつけられたことを理解している。 ○ 江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策などを基に，幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 ○ 産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりなどを基に，安定した社会の基礎が形成されたことを理解している。 ○ 社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。	○ 事象を相互に関連付けるなどして，世界の動きと統一事業，江戸幕府の成立と対外関係，産業の発達と文化活動の広がり，幕府政治の展開について，多面的・多角的に考察し，表現している。	○ 近世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。